

# 第1回アーバンデザインスクール アーバンデザインセンターとは？

平成28年11月12日

1

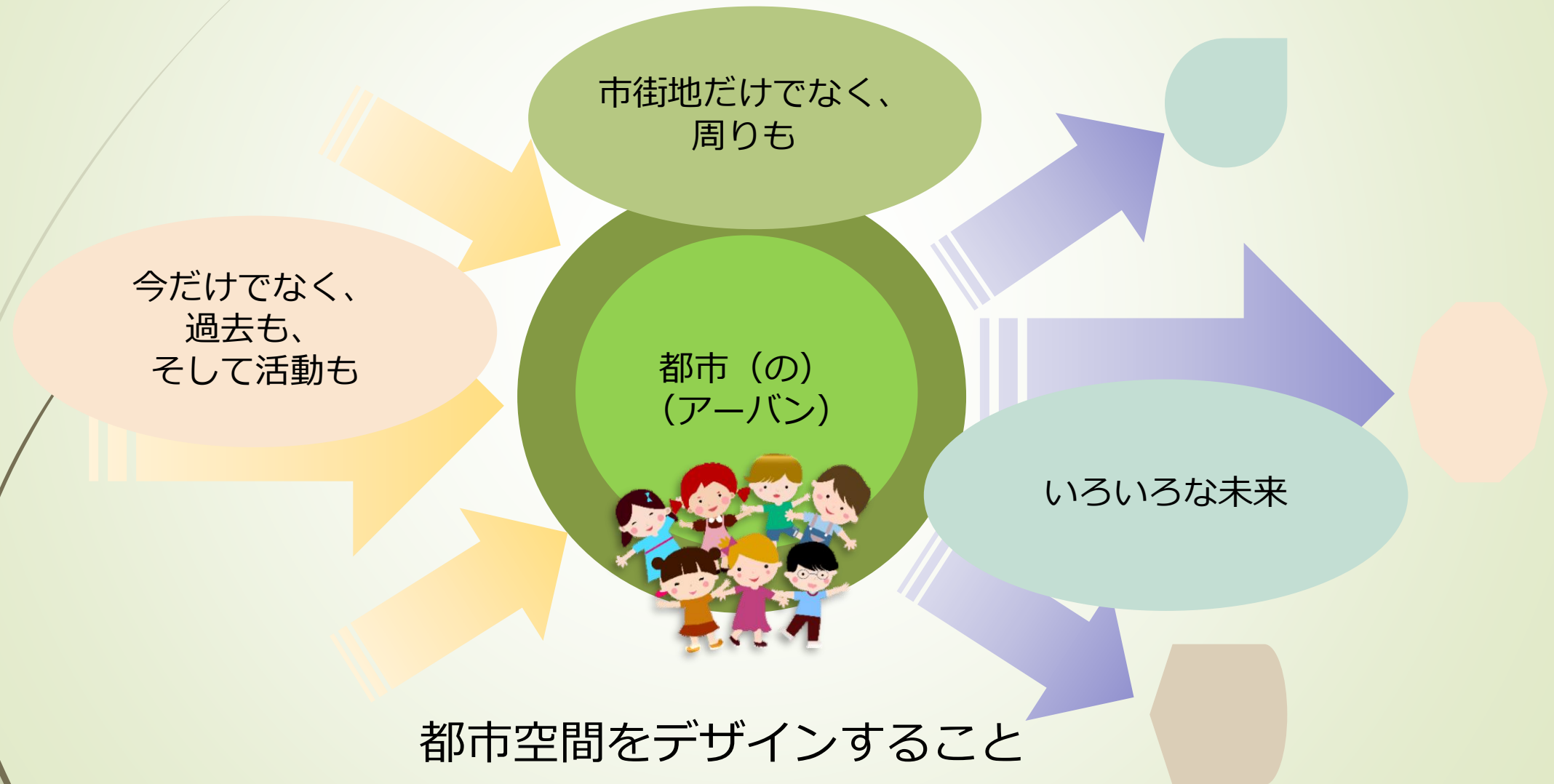
UDCBK

アーバンデザインセンターびわこ・くさつ事業

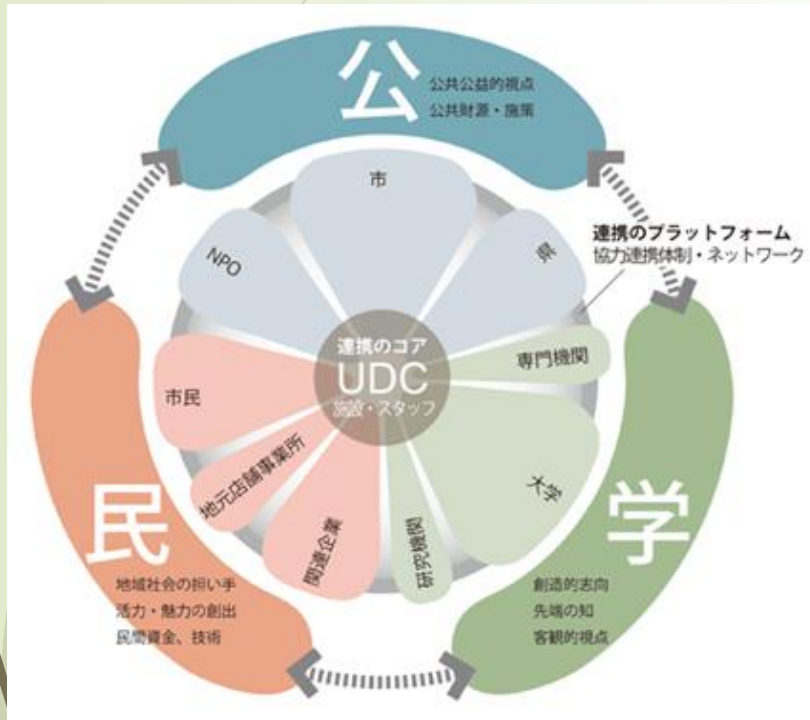
# UDCBK って なに？

<b>U</b>	Urban	アーバン	未来の都市の
<b>D</b>	Design	デザイン	デザインを考えるための
<b>C</b>	Center	センター	人や情報が集まる場所
<b>B</b>	Iwako	びわこ	びわこがある
<b>K</b>	Kusatsu	くさつ	草津のまち

# アーバンデザインとは？



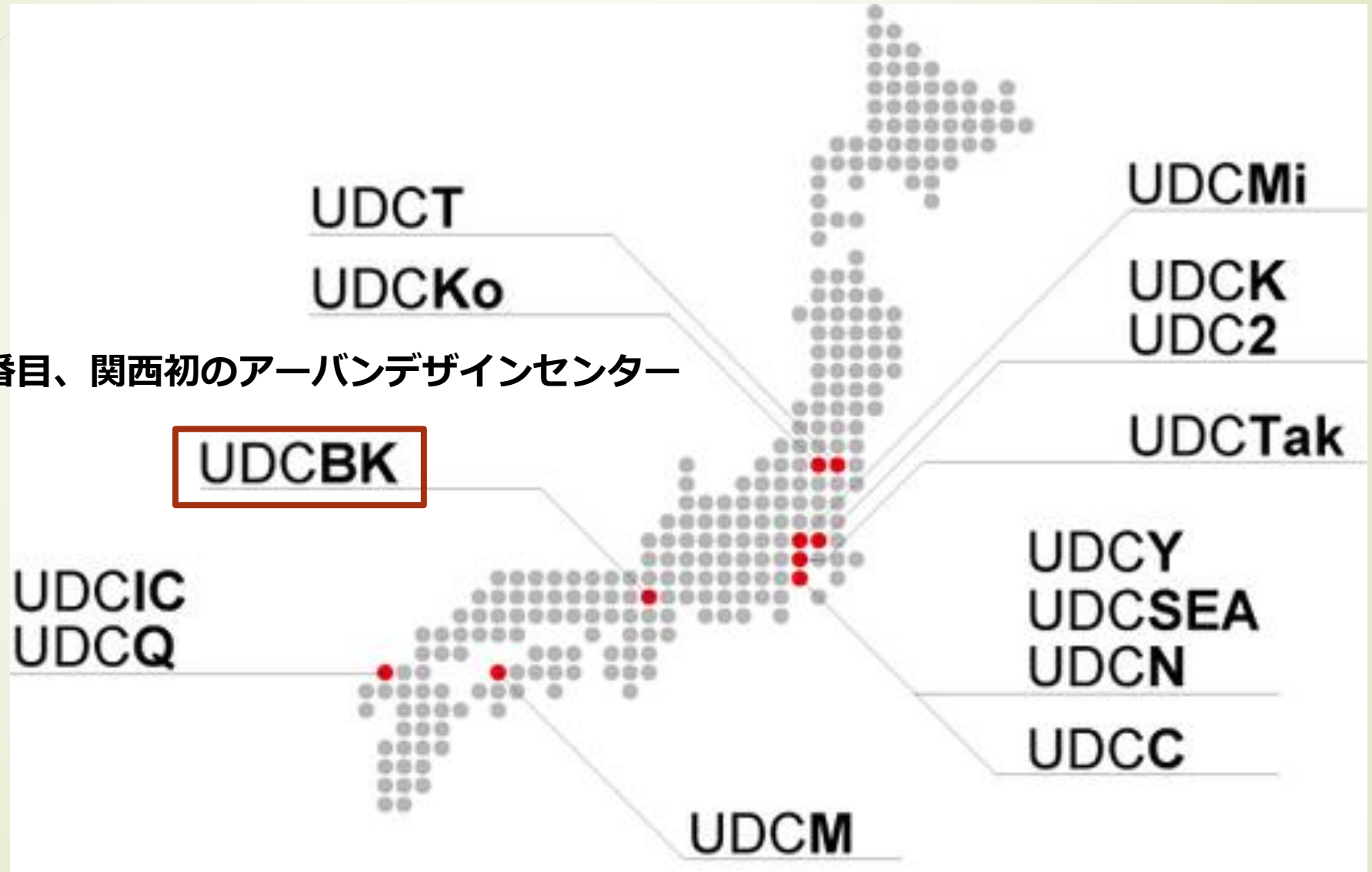
# アーバンデザインセンター（UDC）とは？



- 未来の地域の課題に対して、公・民・学のそれぞれの立場で活動する様々な個人や組織が、様々な場面で臨機応変につながり、協働して**アーバンデザインの観点**から解決に取り組むコラボレーションを進めるためのプラットフォーム
- 「大学」や専門家は、**アーバンデザインに繋がる**新たな技術や理論を積極的にまちに応用すると共に、長期的・客観的視点から見たコラボレーションの方向づけをする上で、重要な役割を担う。
- 公・民・学のマス・コラボレーションを地域主体で実践し、**アーバンデザインを創造**する拠点

# 全国14のUDC一覧

全国13番目、関西初のアーバンデザインセンター



# Urban Planning から Urban design へ

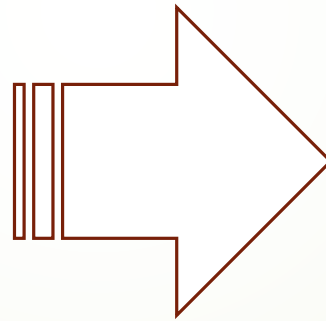
## アーバン (urban)

英語で「都会的な」、「都市的な」という意味

## プラン (Plan)

“計画”という意味を表わす最も一般的な語

図面、**平面図**、地図



## デザイン (design)

語源は“計画を記号に表す”という意味のラテン語designare

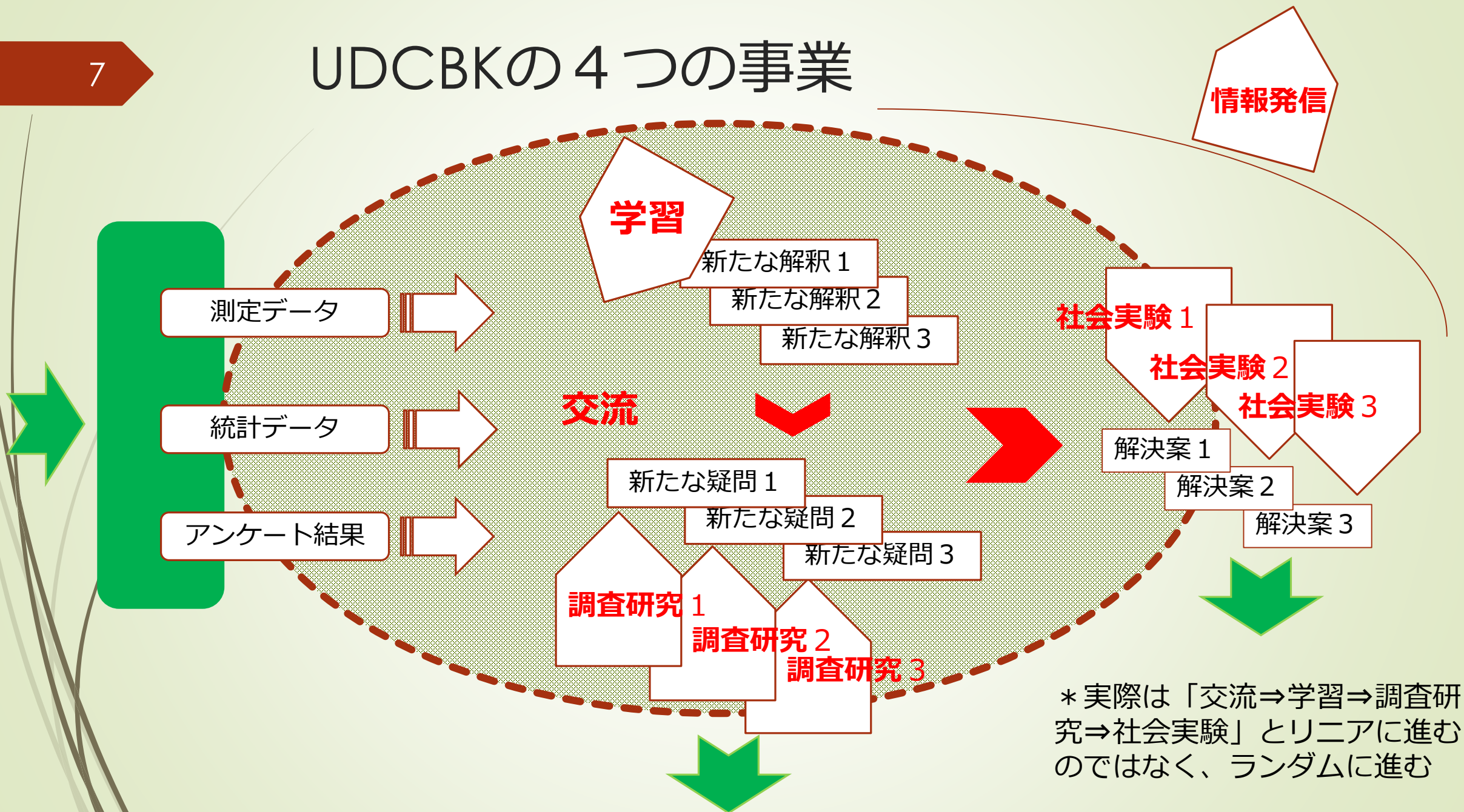
デザインとは、ある問題を解決するために思考・概念の組み立てを行い、それを**様々な媒体に応じて表現**すること

平面的で静止画的な都市計画から

立体的で時間と空間を意識した動画的なアーバンデザインへ



## UDCBKの4つの事業



\* 実際は「交流⇒学習⇒調査研究⇒社会実験」とリニアに進むのではなく、ランダムに進む

# UDCBKの目標

## いろいろな未来のまちのイメージ（選択肢）の展示室

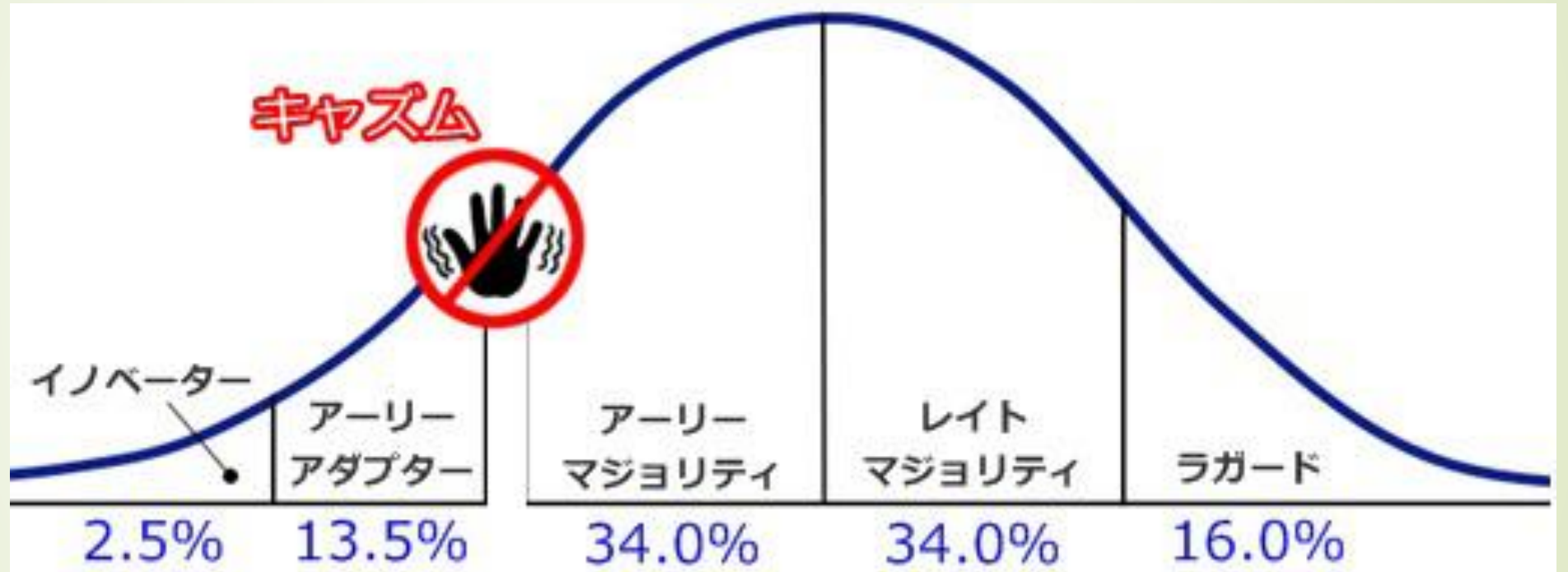
- ▶ 行政や開発業者等が政策や開発などの事業を検討する際、**ここに**くれば、公式、非公式を問わず、アーバンデザインに必要な情報が入手できる、
- ▶ さらに詳しい情報が欲しい場合、**ここに**頼めば、その事柄に関心のある市民や専門家を集め、アーバンデザインに関する意見交換の場を作ることができる、
- ▶ **ここに**いれば、すぐに地域の人たちがどのような考えに基づいて、具体的な活動をしているかがわかる、
- ▶ **ここ**があれば、新たな政策や開発を行う際のアーバンデザインについて、科学的知識を踏まえることができ、その結果として草津にふさわしい街並を促進することができる。



# (参考) UDCBKのターゲット

未来先取

現実対応



マーケティングis.jp

「イノベーター理論とキャズム理論」 <http://marketingis.jp/archives/2365>

アーバンデザインセンター  
のターゲット

従来の行政のターゲット

# アーバンデザインを生み出す条件

- その街に少しでも興味関心がある人であれば誰でもが気軽に自由に話し合える場所があること
- 地域の政策や課題について学習したい人、または自分の考えを伝えたい人が容易に出会い、学習する場所があること
- その街で生活を営んでいる住民が、街に愛着を持ち、共同体に属して生活していると実感できるさまざまな活動があること
- アーバンデザインを考えて、都市計画を行うことができる専門家がいること
- 専門家と市民を繋ぐ媒介の専門家と地域の専門家がいること

# アーバンデザインスクール（学習）

## ▶ 目的

専門家と市民を繋ぐ媒介の専門家、草津に住んでいる経験をベースにした地域の専門家の育成を目的とする。

## ▶ 実施要領

▶ 回数： 4～5回を1クール/半期として、年間2クール行う。

▶ 媒介の専門家コース、地域の専門家コースをそれぞれ1クール実施する。

### ▶ 媒介の専門家コース

専門家と市民を媒介するために必要な「コミュニケーション」「ファシリテーション」「プレゼンテーション」「コーディネート」「コラボレーション」能力等の取得を目指す。

### ▶ 地域の専門家コース

「アーバンデザイン」「子育て政策」「食と健康」「スポーツと健康」「産業振興」等をテーマに学ぶ。

▶ 定員： 20名程度

# アーバンデザインスクール（学習）

- ▶ 今年度のアーバンデザインスクール
  - ▶ テーマ ; 「アーバンデザインセンターを知る」
  - ▶ 実施回数 ; 5回
  - ▶ 定員 ; 20名（各回都度募集）
  - ▶ 開催日時（予定）
    - ▶ 平成28年11月から平成29年3月までの第2土曜日 午前10時から正午（ただし、2月のみ第3土曜日）
    - ▶ 第1回 平成28年11月12日（土）
    - ▶ 第2回 平成28年12月10日（土）
    - ▶ 第3回 平成29年1月14日（土）
    - ▶ 第4回 平成29年2月18日（土）
    - ▶ 第5回 平成29年3月11日（土）

# アーバンデザインスクール（学習）

- ▶ 各回のテーマ（案）
  - ▶ 第1回 「アーバンデザインセンターとは？」  
信時 正人氏  
(立命館大学デザイン科学研究センター客員研究員、追手門学院大学客員教授)
  - ▶ 第2回 「松山アーバンデザインセンターの運営について」  
松本 啓治氏 (愛媛大学防災情報研究センター アーバンデザイン研究部門 教授)
  - ▶ 第3回 「UDCBKの検討経緯について」  
溝内 辰夫 (草津市総合政策部草津未来研究所参事)
  - ▶ 第4回 「南草津駅の商業集積について 草津駅との比較」  
大橋 康夫 (草津市都市計画部まちなか再生課)
  - ▶ 第5回 「これらかのUDCBKについて」  
及川 清昭氏 (UDCBKセンター長、立命館大学理工学部教授)
- ▶ 各回コーディネーター 肥塚 浩氏 (立命館大学)

# アーバンデザインスクールの進め方

- 10 : 00 アーバンデザインスクールについて
- 10 : 10 「アーバンデザインセンターとは？」（信時正人氏）
- 10 : 50 論点抽出
  - 話題提供者と肥塚先生との対談による論点抽出
- 11 : 05 グループディスカッション
  - 3~4グループ（4~5名）に分かれ、論点について議論
- 11 : 30 グループ発表（グループ×3分）
- 11 : 40 講評 話題提供者と肥塚先生より講評
- 11 : 50 アンケート記入等



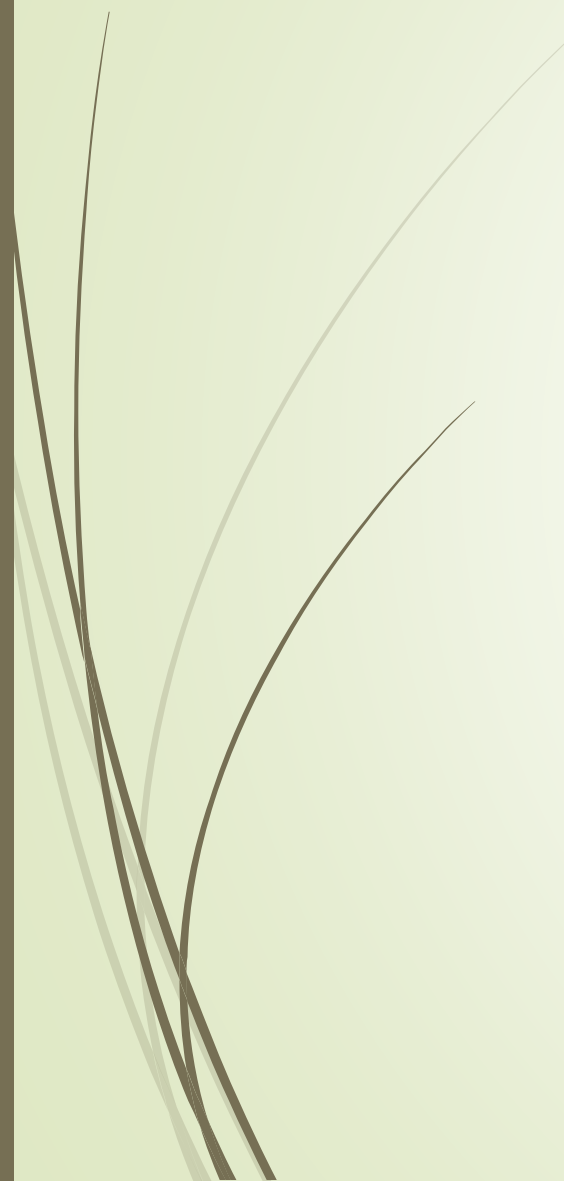
## 第2回アーバンデザインスクールのご案内

- ▶ 平成28年12月10日（土曜） 午前10時から正午
- ▶ 場所；市民交流プラザ 中会議室
- ▶ シリーズ アーバンデザインセンターを知る

### 「松山アーバンデザインセンターの運営について」

松本 啓治氏（愛媛大学防災情報研究センター アーバンデザイン研究部門 教授）

# メモ



## アンケート

質 問	回 答
1. 性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> その他 ( )
2. 年齢	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上
3. お住まいの場所	<input type="checkbox"/> 草津市内 <input type="checkbox"/> 県内 ( )市) <input type="checkbox"/> 県外 ( )市)
4. お勤め (通学) の場所	<input type="checkbox"/> 草津市内 <input type="checkbox"/> 県内 ( )市) <input type="checkbox"/> 県外 ( )市)
5. どこでこのセミナーを知りましたか？	<input type="checkbox"/> FaceBook (どこの ) <input type="checkbox"/> 市役所ホームページ <input type="checkbox"/> UDCBKのオープンスペースの案内 <input type="checkbox"/> チラシ (場所: ) <input type="checkbox"/> 先生・知人・友人 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
6. このセミナーの満足度を3段階評価	<input type="checkbox"/> 面白かった <input type="checkbox"/> ふつう <input type="checkbox"/> 面白くなかった

## アンケート

質 問	回 答
7. 自由に感想をお書きください。	

【次回以降の参加申込】

参加者氏名	連絡先（TEL/e-mail等）			
回数	2回（12/10）	3回(1/14)	4回(2/18)	5回(3/11)
参加申込み				